

120606 梱包の達人「黄金蜘蛛」

今、里山を歩いていると、大きく網を広げた阪神ファン?の大きなクモ、「コガネグモ」に出会うことができます。

「クモ」というと、たいがいの方は「嫌い」と反応されるようですが、このコガネグモはその中でも珍しい“例外”で、結構ファンも多いようです。

その理由は…

やはりぽっちゃり体型とユニークな装い、といったところでしょうか。

このクモ、“地震グモ”という異名を持ち、網を揺すったり、ぽっちゃりお腹を触ったりすると、思いっきり網を揺さぶってくるのです。

もう何かに取り付かれたように必死になって揺さぶってくるのです。

でも、こんないたずらはほどほどにしておきましょう。

網に獲物がかかったものと勘違いし、逃げられないように一生懸命なのでしょうから…

◆写真①： コガネグモ（♀）

◇じっと見ていると、何かお洒落な帽子をかぶった“ガイコツ”みたいに見えてしまうのですが…

◇巣網を張るのは♀だけで、♂の体長は5mmにも満たず、体色も地味に茶色一色です。

◇巣網の中心からX字型に糸の帯でできたジグザグの模様を施すことが多いですが、これはクモの姿を隠す帯ということで「隠れ帯」と呼ばれたりしています。

◇♀はたいてい巣網の真ん中にいて、頭を下にしてじっとしています。

このときは、前の2対の足と、後ろの2対の足をそれぞれ揃えて真っ直ぐに伸ばしており、これが先の“隠れ帯”と一体化しているように見え、姿を隠しているようですが、少なくとも人間の目には全くその効果はないようです…

◆写真②： そのとき…

◇いきなりどこからか飛んできた「ホソヘリカメムシ」らしき虫が巣網にかかってしまったではありませんか…

◇これに気づいたコガネグモ、獲物めがけて素早く接近…

◆写真③～⑪： 絶妙な足技…

◇ここからが、梱包の達人の腕の見せ所です！

◇絹のような糸を束のようにお尻から出して、かかった獲物を“くるくる”と回転させながら“絶妙な足技”での梱包作業…

◇ものの10秒も経たない内に作業完了！

◇あとは、じっくりと賞味するだけ…





















